# 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月12日


上場会社名　パンチ工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6165　URL　http://www.punch.co.jp/companyinfo/ir/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 武田　雅亮
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務本部長　(氏名) 村田　隆夫　TEL 03-5460-8237

四半期報告書提出予定日　平成25年8月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第1四半期 | 6,199 | ― | 159 | ― | 110 | ― | 73 | ― |
| 25年3月期第1四半期 | ― | ― | ― | ― | ― | ― | ― | ― |

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　533百万円　(―%)　25年3月期第1四半期　―百万円　(―%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第1四半期 | 10.35 | ― |
| 25年3月期第1四半期 | ― | ― |

(注)当社は、平成25年3月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成25年3月期第1四半期の記載及び平成26年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年3月期第1四半期 | 20,687 | 6,116 | 29.6 |
| 25年3月期 | 20,573 | 5,726 | 27.8 |

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　6,116百万円　25年3月期　5,726百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | ― | 0.00 | ― | 20.00 | 20.00 |
| 26年3月期 | ― | | | | |
| 26年3月期(予想) | | 7.50 | ― | 7.50 | 15.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
平成25年3月期期末配当金の内訳　普通配当　15円00銭　記念配当　5円00銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 13,083 | 6.7 | 291 | △12.7 | 239 | △37.2 | 136 | △43.3 | 19.02 |
| 通期 | 26,542 | 6.0 | 917 | 29.5 | 748 | △9.1 | 536 | 151.3 | 74.97 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 26年3月期1Q | 7,150,000 株 | 25年3月期 | 7,150,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年3月期1Q | ― 株 | 25年3月期 | ― 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 26年3月期1Q | 7,150,000 株 | 25年3月期1Q | 5,850,000 株 |

(注)当社は、平成24年6月27日付で普通株式1株につき10株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社の現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（セグメント情報等） …… 7
（重要な後発事象） …… 7

## １．当四半期決算に関する定性的情報

### （１）経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。なお、当社は、前第１四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っておりません。

当第１四半期連結累計期間における世界経済は、米国では回復傾向にあるものの、欧州債務危機が続いていることもあり、本格的回復にはまだ時間がかかるものと思われます。中国においても、国内総生産（ＧＤＰ）成長率が引き続き７％台に留まるなど、経済成長の減速感は否めないところではあります。

また、国内においては、新政権による金融緩和等の景気対策への期待感と、これを受けた円高修正等を背景に、緩やかな持ち直しの動きはみられるものの、先行きについては予断を許さない状況が続いております。

このような環境の中で、当社グループは、前年度から取組んでおります自動車関連市場の深耕、新市場・新分野への展開を積極的に進めるとともに、持続的な原価低減を推進することで、業績の確保に努めてまいりました。

この結果、国内売上高は3,278百万円、海外売上高は2,921百万円となり、連結売上高6,199百万円となりました。

利益面につきましては、上記の売上高及び原価低減の推進等により、営業利益は159百万円となりました。経常利益は、為替差損等により110百万円となりました。四半期純利益は、法人税等の計上により、73百万円となりました。

### （２）財政状態に関する説明

当第１四半期会計期間末における総資産は20,687百万円となり、前連結会計年度末（2013年３月末）と比較し113百万円の増加となりました。これは、主として売上債権、たな卸資産等の増加によるものであります。

総負債は14,571百万円となり、前連結会計年度末（2013年３月末）と比較し276百万円の減少となりました。これは、主として借入金等の減少によるものであります。

純資産は6,116百万円となり、前連結会計年度末（2013年３月末）と比較し390百万円の増加となりました。これは、主として為替換算調整勘定の増加によるものであります。

### （３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

国内においては、足元、景気の緩やかな持ち直しはみられるものの、先々への不透明感は依然として続いております。

海外につきましては、中国での経済成長はスローダウンしているものの、金型市場は伸長しております。ただし、その動向に関しては慎重に見極めていきたいと考えております。また、2013年８月12日にリリースいたしました「Panther Precision Tools Sdn. Bhd. の株式取得（完全子会社化）に関するお知らせ」に記載のとおり、東南アジア市場への本格的進出を図って参りますが、当連結会計年度への影響につきましては、現在精査中であります。

以上のことを総合的に判断いたしまして、2013年５月13日に公表いたしました第２四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## ２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## ３．四半期連結財務諸表
### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（2013年３月31日） | 当第１四半期連結会計期間<br>（2013年６月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,741,146 | 1,367,775 |
| 受取手形及び売掛金 | 7,270,390 | 7,380,561 |
| 商品及び製品 | 1,336,783 | 1,635,192 |
| 仕掛品 | 271,154 | 298,654 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,068,118 | 1,117,427 |
| その他 | 841,069 | 1,024,848 |
| 貸倒引当金 | △65,411 | △82,551 |
| 流動資産合計 | 12,463,251 | 12,741,908 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 4,543,518 | 4,406,579 |
| 減価償却累計額 | △2,624,849 | △2,583,986 |
| 建物及び構築物（純額） | 1,918,668 | 1,822,592 |
| 機械装置及び運搬具 | 10,154,377 | 10,521,851 |
| 減価償却累計額 | △6,457,824 | △6,780,800 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 3,696,553 | 3,741,050 |
| 工具、器具及び備品 | 1,429,960 | 1,496,189 |
| 減価償却累計額 | △1,209,552 | △1,270,066 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 220,408 | 226,122 |
| 土地 | 817,719 | 767,435 |
| 建設仮勘定 | 869 | 7,355 |
| 有形固定資産合計 | 6,654,219 | 6,564,556 |
| 無形固定資産 | 264,462 | 271,251 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 1,291,416 | 1,214,385 |
| 貸倒引当金 | △99,701 | △104,563 |
| 投資その他の資産合計 | 1,191,714 | 1,109,821 |
| 固定資産合計 | 8,110,396 | 7,945,629 |
| 資産合計 | 20,573,648 | 20,687,537 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（2013年３月31日） | 当第１四半期連結会計期間<br>（2013年６月30日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,966,892 | 2,938,331 |
| 短期借入金 | 5,762,432 | 5,987,542 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,371,148 | 1,265,391 |
| 未払法人税等 | 177,701 | 126,617 |
| 賞与引当金 | 302,794 | 213,509 |
| その他 | 1,316,385 | 1,483,683 |
| 流動負債合計 | 11,897,355 | 12,015,075 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,819,703 | 1,449,129 |
| 退職給付引当金 | 657,621 | 658,679 |
| 土壌汚染対策費用引当金 | 255,065 | 230,065 |
| その他 | 217,649 | 218,130 |
| 固定負債合計 | 2,950,039 | 2,556,003 |
| 負債合計 | 14,847,395 | 14,571,079 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 674,200 | 674,200 |
| 資本剰余金 | 403,200 | 403,200 |
| 利益剰余金 | 4,572,133 | 4,503,123 |
| 株主資本合計 | 5,649,533 | 5,580,523 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 20,895 | 24,192 |
| 為替換算調整勘定 | 55,824 | 511,741 |
| その他の包括利益累計額合計 | 76,719 | 535,934 |
| 純資産合計 | 5,726,253 | 6,116,457 |
| 負債純資産合計 | 20,573,648 | 20,687,537 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 当第１四半期連結累計期間<br>（自　2013年４月１日<br>至　2013年６月30日） |
|---|---|
| 売上高 | 6,199,556 |
| 売上原価 | 4,615,907 |
| 売上総利益 | 1,583,649 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,424,356 |
| 営業利益 | 159,292 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 4,209 |
| 作業くず売却益 | 6,358 |
| その他 | 5,623 |
| 営業外収益合計 | 16,192 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 30,792 |
| 為替差損 | 25,147 |
| その他 | 8,927 |
| 営業外費用合計 | 64,867 |
| 経常利益 | 110,616 |
| 特別利益 | |
| 固定資産売却益 | 586 |
| 特別利益合計 | 586 |
| 特別損失 | |
| 固定資産除売却損 | 354 |
| 特別損失合計 | 354 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 110,848 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 50,735 |
| 法人税等調整額 | △13,877 |
| 法人税等合計 | 36,858 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 73,990 |
| 四半期純利益 | 73,990 |

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 当第１四半期連結累計期間<br>（自　2013年４月１日<br>至　2013年６月30日） |
|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 73,990 |
| その他の包括利益 | |
| その他有価証券評価差額金 | 3,297 |
| 為替換算調整勘定 | 455,916 |
| その他の包括利益合計 | 459,214 |
| 四半期包括利益 | 533,204 |
| （内訳） | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 533,204 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | － |

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社グループは金型用部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

（株式取得による会社等の買収）

当社は、2013年８月12日開催の取締役会において、Panther Precision Tools Sdn. Bhd.（以下、「パンサー社」といいます。）の株式を追加取得し、完全子会社化することを決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。

１．株式取得の目的

当社グループは、国内を中心とした成熟市場での勝ち残りと、中国の内陸部及び東南アジア等の成長市場でのポジションを確保し持続的成長を目指すため、「グローバル化」「新市場の開拓」「高収益事業モデルへの転換」を重点経営課題と認識し、グループを挙げて取組んでおります。特に、東南アジア市場につきましては、今後の成長が見込まれる市場であり、ここにおいて、当社の強みである「製販一体」と「製造直販」を活かしたビジネスモデルを構築し、積極的に事業展開したいと考えております。

一方、パンサー社は2000年の創業以来、東南アジア地域での金型用部品製造販売事業を積極的に展開してきた会社で、マレーシアをはじめ、シンガポール、ベトナム、更には欧州にも販路を有しております。当社は2005年から、同社製品の仕入れを通して、当社の海外協力会社として友好な信頼関係を築きあげてまいりました。

こうした環境の下、当社は2012年８月にパンサー社の発行済株式の14％を譲り受け、同社の生産、販売両面にわたる経営資源をベースに、相互の事業ノウハウや得意先基盤を有効に活用することにより、当社の東南アジア事業構想の具体化に着手してまいりました。

この度、日本、中国、インドに加え東南アジアにおいて、早期に事業基盤を確立し、当社のグローバル化を一気に加速させるため、パンサー社を完全子会社化することといたしました。同時に、同社の欧州での販路も活かし、既存のお客さまも含め、同市場での販売拡大にも努めてまいります。

２．株式取得の相手先の名称

Teoh Jin Chye

３．買収する会社の名称、事業内容、規模等

名　　称　Panther Precision Tools Sdn. Bhd.

所 在 地　51-13-A Menara BHL Bank,Jalan Sultan Ahmad Shah,10050 Penang,Malaysia.

事 業 内 容　金型用部品製造販売

規模（2012年12月期グループ全体）（注）

連結総資産（2012年12月）　65,514千マレーシアリンギット

連結売上高（2012年12月）　24,147千マレーシアリンギット

（注）パンサー社は2012年７月に販売会社２社の株式を取得し連結子会社としたため、当該販売会社２社については2012年８月１日から2012年12月31日までの５ヵ月間を連結しております。

４．株式取得の時期

2013年８月30日（予定）

５．取得する株式の数、取得価額及び取得後の持分比率

異動前の所有株式数　　840,000株（持分比率　14%）

取　得　株　式　数　　5,160,000株（持分比率　86%）

取　　得　　価　　額　　48,458千マレーシアリンギット（約1,453百万円）（注）

（注）１マレーシアリンギット＝30円で換算しております。
また、取得に直接要する費用は、現時点では確定していないため含まれておりません。

異動後の所有株式数　　6,000,000株（持分比率 100%）

６．支払資金の調達方法

金融機関からの借入金